

事項タル亦一項及亦一項ノ内容決定ハ之ヲ五日間後ニ保
留セリ該代表者ハ午在二時会见ヲ終リ工場ニ帰来シ折
極息業中ノ職工ニ対シ回答書中ノ内容ヲ説明報告スル所
アリトメ五日間ノ保留ハ長キニ失ハルヲ以テ二日間ノ回答延
期ヲ承認スヘキ条件ノ下ニ実行委員一人在スルコトニ決
シ其留リ手続ニ就業スルコトヲ申合々午在三時半一度
解散セリ

追テ本件ノ実行委員ハ石井文雄外十九名ナルコト
判明セリ

回答書

① 團體交渉権ハ慎重考究ノ要アルヲ以テ向テ五日間以内ニ
回答ス

- 一 請負員制度改善ノ件ハ考究ノ上実行ス
- 二 工場内衛生設備改善ノ件ハ序ヲ以テ充實ス
- 三 無届欠勤解雇猶豫日数ノ件ハ五日間トス
- 四 工場ノ都合上解雇スル場合ニ於テハ手書ノ件リ五日以内更
ニ回答ス
- 五 但シ向テ六ヶ月間ハ現在職工ノ減員スル意思ナキコトヲ
声明ス
- 六 日給二田以下ノ職工ニ對スル増給ノ件ハ妻子其他扶養食養
費ヲ負フ爲メ生計困難ト認ムル者ニ限リ一割以内ノ
増給ニ於テ二田ヲ限度トシ相當増給ノ方法ヲ取ルベシ
- 七 定期日給給ノ件ハ毎年一回九月ニ於テ該考ノ上昇給ヤ否
但シ特別ノ者ハ臨時増給昇給ヲ行フコトアルベシ
- 八 残業歩増ノ件ハ由リ復ス